

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第157号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年10月11日（日） 11時35分ごろ	
発生場所	福岡県岡垣町 波津港第1防波堤灯台から真方位319° 3.5海里付近 （概位 北緯33° 55.9′ 東経130° 31.4′）	
事故等調査の経過	平成21年10月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 漁船 ^{たいせい} 大成丸、4.8トン FO3-31180（漁船登録番号）、個人所有 B モーターボート ^{かいしん} 海晋、5トン未満（登録長6.36m） 290-37628福岡、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、一級小型船舶操縦士 B 船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	A 船首部に擦過傷 B 操舵室前面ガラス及び同室天井を破損	
事故等の経過	A船は、船長A1人が乗り組み、約4ノットの対地速力で手動操舵により、サワラー本釣り漁の目的で、釣り糸を引きながら西進中、B船は、船長Bほか1人が乗船し、岡垣町波津漁港北西沖において、船首を南東に向けて釣りをしながら漂泊中、平成21年10月11日11時35分ごろ、A船の船首部とB船の左舷中央部とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 ほとんどなし、視界 良好 海象：波 ほとんどなし、潮流 ほとんどなし	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、波津漁港北西沖を西進中、捕れた魚を整理していて、前方の適切な見張りを行わなかったことから、前路で漂泊中のB船に気付かずに航行した可能性があると考えられる。 船長Bは、釣りをしながら漂泊中、衝突を避けるための措置をとらなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、波津漁港北西沖において、A船が西進中、B船が漂泊中、A船が前方の適切な見張りを行わずに航行し、また、B船が衝突を避けるための措置をとらなかったため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	